

pick up!

令和7年古河市 二十歳のつどい

ひかり
～終わらないその旅へ～

Contents (目次)

- <pick up!>
3 令和7年古河市二十歳のつどい
- <特集>
4-9 猫のいる暮らし
- 10 ◆休日の中学校部活動は「地域クラブ活動」に移行します
- 11 ◆自転車用ヘルメット高校生川柳コンクールの入賞作品が決定しました
- 12 ◆人事行政の運営等の状況を公表します
- 13 ◆学校給食費補助金の申請を受け付けます/1~3月は若者向け悪質商法被害防止共同キャンペーン月間です
- 14 ◆人権啓発絵手紙の入選作品が決定しました/ご存じですか? 成年後見制度
- 15 健康百科/私のオススメ!!
- 16 キラリ古河ビト
- 17 今月の古河っ子/わたしの夢
- 18 古河歴史見聞録
- 19 図書館の本棚から/Another sky
- 20-21 まちの話題Report!
- 22-23 古河っ子だより
- 24-25 古河インフォメーション
- 26-35 お知らせページ/広告
- 36 わたしのこがでくらすと/読者アンケート



P 4 - 9



P 20



P 21



針谷市長からの メッセージ



先月12日に古河市二十歳のつどいに出席しました。また、16日には新春のつどいを開催し、市政功労者の表彰を行いました。

いつの時代も今後の社会を築いていくのは若者ですが、市政発展のためには先人たちの功績が力になることは言うまでもありません。未来を支える若い力と功労者の皆さんの豊富な経験。これらをしっかりと融合させ、古河市の舵取りを担っていかねばならないと改めて感じました。

今月の表紙は
「ハタチが見つめる未来」



二十歳のつどいで副実行委員長を務めた、入澤叶采さんと増瀬平さん。今年は肌寒い曇り空の下での開催となりましたが、会場には旧友との再会を喜ぶ笑顔があふれていました。これからの時代を担う「ハタチ」の皆さんの未来が、明るくあるよう願っています。

① 十歳という節目に、色鮮やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ若者たち。1月12日、イーエスはなもも体育館で令和7年古河市二十歳のつどいを開催しました。式典では、実行委員長の佐山うたさんが、ここまで育ててくれた保護者への感謝の言葉とともに「夢や目標を持って自分らしく生きていきたい」と決意を新たにしました。

イベントの構成やパンフレットの作成など、式典の内容は実行委員が自ら企画・運営しました。この日のために準備を進めてきました。また、アトラクションには市出身の著名人が特別ゲストとして登場し、会場が歓声で沸く場面も。力強い励ましの言葉や歌声で1085人の門出を祝福しました。



①安田画房イラスト制作㈱の安田大輔さんによる記念イラスト
②国歌独唱のほかミニコンサートで会場を盛り上げた永塚音々さん
③抽選会でプレゼンターを務めた木村拓也さん

